

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：市街地整備課
 担当名：八潮新都市等整備・区画整理担当
 内線：5384 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費	
事業期間	昭和46年度～令和12年度	根拠法令	土地区画整理法、埼玉県土地区画整理事業県道整備費交付要綱	針路		09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11
				分野施策		0901	住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-3
1 事業概要 土地区画整理事業を施行する組合等に対して、社会資本整備総合交付金の対象となる事業に県が補助を行い、健全な市街地の形成を図る。 ア 社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費 △19,424千円 国庫内定差による減 イ 事務費 △203千円 経費節減による減				5 事業説明 (1) 事業内容 健全な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業で都市計画道路を整備する県内1地区の土地区画整理組合に補助する。 補助地区:川口市戸塚東部 113,000千円→93,576千円 (2) 事業計画 年度別事業計画(単位:千円) 年 度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 組 合 数 2 1 1 1 1 1 当初予算額 235,211 253,849 62,519 120,719 91,700 76,662 補正予算額 94,639 251,077 62,519 101,092 (3) 事業効果 土地区画整理事業は宅地の利用増進や公共施設の整備改善を図り、防災機能の向上と地域の活性化に資する事業であり、市街化区域等面積の約1/3が土地区画整理事業で整備されている。 【活動指標(アウトプット)】土地区画整理事業を施行する県内1地区の組合に補助 【成果指標(アウトカム)】健全な市街地が形成された面積(使用収益開始面積)1.3ha増 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地権者全員が組合員となり、自らがまちづくりを行うものである。 (5) 補正予算の概要 国庫内定差による減 △19,424千円 (1) 社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費 経費節減による減 △203千円 (2) 事務費					
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 事業主体：組合 (国1/2・県1/4・市1/4)事業者0									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.6人=24,700千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金・負担金	県 債					
決定額	△19,627	△9,712	△4,856	△5,000			△59	101,092	
現計額	120,719	56,500	28,250	35,000			969		

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費		
単位事業名	社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費	予算額	△ 19,424千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
分担金及び負担金・ 都市計画費負担金	△4,856	—	社会資本整備総合交付金(区画整理)事業費負担金 交付対象額の1/4 川口市から
国庫支出金・ 都市計画費補助金	△9,712	—	【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 補助率 定額
県債・ 土木債	△5,000	—	街路事業債
一般財源	144	—	
合計	△19,424	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△19,424	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる補助金の減 △19,424
合計	△19,424	—	

単位事業名	事務費	予算額	△ 203千円
-------	-----	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△203	—	
合計	△203	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△47	—	補助、事業完了の現地確認などの減 △47千円
需用費	△145	—	消耗品費、印刷製本費の減 △145千円
役務費	△11	—	通信運搬費の減 △11千円
合計	△203	—	